

所属部門: すべて	施設調査で許可病床数が得られる施設のみの集計レポート
職種: すべて	
発生場所: すべて	
発生場所詳細: すべて	
患者の確定: すべて	
器材の選択・使用者: すべて	
器材の所持者: すべて	
器材の汚染: すべて	
使用目的: すべて	
発生状況: すべて	
器材項目: すべて	
器材名: すべて	
受傷部位: すべて	
安全器材: すべて	
受傷の程度: すべて	
手袋着用: すべて	
HBs抗体: すべて	
緊急処置時受傷: すべて	

施設数: 78

平均許可病床数: 668.9

注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く)

## 2. 部門

1	医師部門	1,156	41.3%
2	病棟部門	908	32.5%
3	外来部門	138	4.9%
4	中材・手術部門	327	11.7%
5	検査部門	100	3.6%
6	放射線部門	17	0.6%
99	その他	150	5.4%
合計		2,796	

## 3. 職種

1	医師(常勤・非常勤を含む)	800	28.0%
2	レジデント・研修医	387	13.5%
3	医学生	21	0.7%
4	看護師	1,284	44.9%
5	准看護師	3	0.1%
6	看護助手	46	1.6%
7	看護学生	1	0.0%
8	臨床検査技師	91	3.2%
9	放射線技師	14	0.5%
10	歯科医師	29	1.0%
11	歯科衛生士	14	0.5%

12	業務士(清掃・洗濯・廃棄など)	35	1.2%
13	薬剤師	16	0.6%
14	助産師	25	0.9%
16	臨床工学技士	11	0.4%
99	その他	83	2.9%
合計		2,860	

### 医師診療科

1	内科	161	29.4%
2	外科	61	11.2%
3	麻酔科	26	4.8%
4	整形外科	32	5.9%
6	形成外科	15	2.7%
7	小児科	18	3.3%
8	産婦人科	18	3.3%
9	眼科	18	3.3%
10	皮膚科	42	7.7%
11	泌尿器科	14	2.6%
12	耳鼻咽喉科	21	3.8%
13	精神・神経科	2	0.4%
14	放射線科	21	3.8%
15	歯科・口腔外科	12	2.2%
16	脳神経外科	18	3.3%
17	腎透析部	6	1.1%
18	中央臨床検査	3	0.5%
19	救急部	28	5.1%
99	その他	31	5.7%
合計		547	

### レジデント・研修医診療科

1	内科	102	40.2%
2	外科	21	8.3%
3	麻酔科	7	2.8%
4	整形外科	4	1.6%
6	形成外科	6	2.4%
7	小児科	18	7.1%
8	産婦人科	10	3.9%
9	眼科	3	1.2%
10	皮膚科	7	2.8%
11	泌尿器科	1	0.4%
13	精神・神経科	3	1.2%
14	放射線科	7	2.8%
15	歯科・口腔外科	9	3.5%
16	脳神経外科	2	0.8%
19	救急部	39	15.4%

99	その他	15	5.9%
合計		254	

#### 4. 発生場所

1	病室(集中治療室を除く)	785	27.5%
2	病室外(廊下、ナースステーション、処置室等)	257	9.0%
3	救急部門	141	4.9%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	92	3.2%
5	手術部	879	30.8%
6	外来診察室(処置室)	257	9.0%
7	輸血部	3	0.1%
8	中央採血処置室	50	1.8%
9	透析室	16	0.6%
10	特殊検査処置室	138	4.8%
11	中央検査部	18	0.6%
12	病理解剖	26	0.9%
13	中央材料室	19	0.7%
14	分娩室	9	0.3%
15	在宅	1	0.0%
99	その他	159	5.6%
合計		2,850	

#### 事例発生場所詳細(病室&病室外)

1		37	14.5%
2		14	5.5%
3		22	8.6%
4		22	8.6%
5		21	8.2%
99	その他	140	54.7%
合計		256	

#### 事例発生場所詳細(外来診療室)

1	内科	22	12.5%
2	外科	9	5.1%
3	麻酔科	4	2.3%
4	整形外科	6	3.4%
5	リハビリ科	2	1.1%
6	形成外科	2	1.1%
7	小児科	18	10.2%
8	産婦人科	6	3.4%
9	眼科	8	4.5%
10	皮膚科	24	13.6%
11	泌尿器科	5	2.8%
12	耳鼻咽喉科	8	4.5%
14	放射線科	1	0.6%
15	歯科・口腔外科	42	23.9%

99	その他	19	10.8%
合計		176	

## 5. 患者の確定

1	はい	2,553	89.2%
2	いいえ	173	6.0%
3	適切な回答なし(患者への使用前など)	135	4.7%
合計		2,861	

## 患者区分

1	入院	1,989	82.0%
2	救急外来	134	5.5%
3	外来(救急除く)	296	12.2%
4	不明	6	0.2%
合計		2,425	

## 確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV感染	15	2,139	244	2,398
HCV感染	235	2,134	63	2,432
HBs抗原	109	2,237	68	2,414
HBe抗原	13	793	1,324	2,130
梅毒感染	45	1,622	509	2,176
ATLA感染	33	723	1,331	2,087

## 6. 器材の選択・使用者

1	はい	1,357	61.8%
2	いいえ	614	27.9%
3	適切な回答なし	226	10.3%
合計		2,197	

## 6-A. 他者所持の器材

1	はい	546	20.3%
2	いいえ	2,145	79.7%
合計		2,691	

## 7. 器材の汚染

1	見える程度の血液などが付いていた	744	27.9%
2	受傷時には見える程度の血液などはついていなかった	1,251	47.0%
3	血液などで汚染されていなかった	370	13.9%
4	汚染されていたかどうか不明	298	11.2%
合計		2,663	

## 8. 使用目的

1 不明	56	2.1%
2 注射器を用いた経皮的な注射(静・筋・皮下・皮内等)	654	24.9%
3 ヘパリン生食等でフラッシュ洗浄(注射器を用いて)	5	0.2%
4 静脈ラインのインジェクションサイト(ゴム管・ゴム栓)への側注又は採血	35	1.3%
5 静脈ラインの接続・増設	16	0.6%
6 末梢血管確保(動脈を除く、静注、一時・持続点滴を含む)	110	4.2%
7 静脈採血	327	12.5%
8 動脈採血	100	3.8%
9 体液・組織採取(試験穿刺、生検、ルンパール等)	79	3.0%
10 耳介・指・足底など穿刺	28	1.1%
11 縫合	534	20.3%
12 外科的切開	195	7.4%
13 電気焼灼(電気メスの使用など)	22	0.8%
14 剃毛	8	0.3%
15 動脈/中心静脈ラインの確保	87	3.3%
99 その他	369	14.1%
合計	2,625	

## 9. 事例発生状況

1 器材を患者に使用する前(既に壊れていた、器材の組立、静脈ラインの組立等)	161	5.8%
2 器材を患者に使用中(患者の動作による受傷、翼状針・点滴針等の抜針・止血時、及び患者の抑制介助時を含む)	837	30.3%
3 数段階の処置を実施する時に、その処置操作の合間(数回の注射の間や薬剤の追加時、器材の受け渡し時等)	363	13.1%
4 器材の分解時	189	6.8%
5 再生可能な器材の再使用のための操作中(分類、洗浄、消毒、滅菌等)	50	1.8%
6 使用済み注射針のリキャップ時(血液ガス検体にゴム栓などを刺す時等を含む)	184	6.7%
7 ゴム管・ゴム栓(インジェクションサイト、試験管チューブ)への注入及び抜針時(血液等の検体の分注処理を含む)	69	2.5%
8 その他の、使用後から廃棄するまでの間(不適切な搬送容器や、リネンなどに紛れ込んでいた)	199	7.2%
9 廃棄ボックスの上やその近くに放置してあった器材で	21	0.8%
10 廃棄ボックスに器材を入れる時	162	5.9%
11 廃棄後に廃棄ボックスの投入口からはみ出していた器材で	25	0.9%
12 廃棄ボックスの投入口以外の部位から突き出していた器材で	11	0.4%
13 廃棄後ゴミ袋や不適切な容器から突き出していた器材で	33	1.2%
14 患者の抑制介助時	72	2.6%
15 使用済み器材が床・テーブル・ベット等の上に放置されていた	119	4.3%
99 その他	269	9.7%
合計	2,764	

## 10. 器材

1	使い捨て注射器の針(普通の注射器、ツ反・インスリン用注射器等)	704	24.7%
2	最初から薬剤の充填されている注射器の針(ペン式・カートリッジ式インスリン用注射器等)	225	7.9%
3	血液ガス専用の注射器の針	53	1.9%
4	その他、あるいは種類のわからない注射器の針(ガラス製注射器も含む)	11	0.4%
5	点滴ラインの接続・増設等に用いる針	22	0.8%
6	翼状針及び点滴セットと一体となった翼状針	261	9.1%
7	静脈留置針(静脈カテーテル サーフロー、エラスター、アンジオカット等)	116	4.1%
8	真空採血セットの針	22	0.8%
9	ルンバール針又は硬膜外針	6	0.2%
10	何にも接続されていない注射針	32	1.1%
11	動脈カテーテル誘導針	10	0.4%
12	中心静脈カテーテル誘導針	20	0.7%
14	その他の血管用カテーテル(心臓カテーテル等)	5	0.2%
15	その他の非血管用カテーテル(眼科用等)	6	0.2%
28	分類不能な針	21	0.7%
29	その他の針	129	4.5%
30	ランセット(耳介・指・足底からの穿刺採血用)	13	0.5%
31	縫合針	517	18.1%
32	再生使用する外科用メス(替え刃を含む)	58	2.0%
33	剃刀、刃	63	2.2%
34	プラスチック製ピペット	9	0.3%
35	はさみ	24	0.8%
36	電気メス	17	0.6%
37	骨切りメス	1	0.0%
38	骨片	1	0.0%
39	布鉗子	1	0.0%
40	マイクロトームの刃	12	0.4%
41	トロッカー(套管針)	4	0.1%
42	プラスチック製の吸引チューブ	1	0.0%
44	指の爪、歯	195	6.8%
45	ディスポーサブル外科用メス	78	2.7%
46	レトラクター、スキンフック、ボーンフック	19	0.7%
48	ワイヤ	16	0.6%
49	ピン	17	0.6%
50	ドリルビット	9	0.3%
51	鑷子、鉗子類	19	0.7%
58	種類のわからない鋭利器材	16	0.6%
59	その他	82	2.9%
60	薬剤アンプル	14	0.5%
61	薬剤バイアル	1	0.0%
62	点滴液瓶あるいは大きな薬液瓶	1	0.0%
63	ガラス製ピペット	1	0.0%
65	試験管・検体容器	1	0.0%
66	ガラスの毛細管	8	0.3%
67	ガラススライド	1	0.0%
78	種類のわからないガラス製品	3	0.1%

79	その他のガラス製品	9	0.3%
合計		2,854	

## 11. 安全器材

1	はい	427	16.6%
2	いいえ	2,141	83.4%
合計		2,568	

### 安全装置作動有無

1	完全に作動	37	9.6%
2	一部(部分的)作動	133	34.6%
3	いいえ	196	51.0%
4	不明	18	4.7%
合計		384	

### 受傷の時期

1	作動前	188	49.2%
2	作動中	80	20.9%
3	作動後	97	25.4%
4	不明	17	4.5%
合計		382	

### 安全機能の可否

1	はい	261	83.4%
2	いいえ	52	16.6%
合計		313	

## 12. 受傷部位 (表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示)

1.	右手背第1指	75	2.7%
2.	右手背第2指	114	4.1%
3.	右手背第3指	59	2.1%
4.	右手背第4指	40	1.4%
5.	右手背第5指	33	1.2%
6.	右手背内側	33	1.2%
7.	右手背外側	16	0.6%
8.	右手掌内側	36	1.3%
9.	右手掌第5指	23	0.8%
10.	右手掌第4指	41	1.5%
11.	右手掌第3指	119	4.3%
12.	右手掌第2指	266	9.6%
13.	右手掌外側	41	1.5%
14.	右手掌第1指	165	6.0%
15.	左手掌第1指	222	8.0%
16.	左手掌外側	47	1.7%
17.	左手掌第2指	442	16.0%
18.	左手掌第3指	197	7.1%

19.左手掌第4指	81	2.9%
20.左手掌第5指	37	1.3%
21.左手掌内側	45	1.6%
22.左手背外側	14	0.5%
23.左手背第5指	12	0.4%
24.左手背第4指	48	1.7%
25.左手背第3指	95	3.4%
26.左手背第2指	147	5.3%
27.左手背内側	34	1.2%
28.左手背第1指	88	3.2%
30.前面右手首	7	0.3%
31.前面右前腕	23	0.8%
32.前面右上腕	23	0.8%
33.前面右顔面	4	0.1%
34.前面右胸腹部	3	0.1%
35.前面右下腹部	2	0.1%
36.前面右大腿部	10	0.4%
37.前面右下腿部	3	0.1%
38.前面右足背部	8	0.3%
39.前面左顔面	5	0.2%
40.前面左胸腹部	1	0.0%
42.前面左大腿部	5	0.2%
43.前面左下腿部	5	0.2%
44.前面左足背部	3	0.1%
45.前面左上腕	10	0.4%
46.前面左前腕	22	0.8%
47.前面左手首	21	0.8%
49.後面左前腕	2	0.1%
50.後面左上腕	9	0.3%
55.後面左下腿部	1	0.0%
56.後面左足背部	1	0.0%
57.後面右頭部	1	0.0%
62.後面右足背部	2	0.1%
63.後面右上腕	7	0.3%
64.後面右前腕	12	0.4%
65.後面右手首	1	0.0%
合計	2,761	

### 13. 受傷の程度

1.1 出血なし	378	14.0%
1.2 表在性(少量の出血)	1,640	60.6%
2 中程度(皮膚の針刺し・切創、中等量の出血)	658	24.3%
3 重症(深い針刺し・切創、著しい出血)	30	1.1%
合計	2,706	



#### 14. 手袋着用

1	一重の手袋	1,814	66.1%
2	2重の手袋	439	16.0%
3	手袋なし	493	18.0%
合計		2,746	

#### 15. HBs抗体

1	はい(ワクチン接種による)	2,192	78.7%
2	はい(自然陽転あるいは既往疾患などによる)	38	1.4%
3	いいえ	373	13.4%
4	不明	184	6.6%
合計		2,787	

#### 16. 緊急処置時受傷

1	はい	180	6.7%
2	いいえ	2,525	93.3%
合計		2,705	

<b>受傷による損失経費</b>	<b>総計</b>	<b>583,944 円</b>
■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)		
1) 該当患者に実施した検査	195,750 円	
2) 受傷者に実施した検査	388,194 円	
小計	583,944 円	
■ 業務中断/職場離脱	0 円	
■ 代務採用経費	0 円	
合計	583,944 円	
■ 感染・発症予防措置の費用 (HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など)		
	0 円	
■ 発症後の治療費用		
	0 円	

#### 公労災の申請をしたもの

1	はい	387	46.7%
2	いいえ	441	53.3%
合計		828	

#### 公労災の認定状況

1	はい	88	97.8%
2	いいえ	2	2.2%
合計		90	

#### 受傷による損失勤務

病休日数	0.00 日
就業制限	0.00 日
計	0.00 日

